

インターアクト同好会



【顧問】

佐藤伸介

【部員数】

1年 1人 2年 10人 3年 9人 (写真) 舞シューズ贈呈式集合写真

【活動時間】

平日は例会前の準備と例会日（例会は月1回）に1時間程度、その他随時活動
休日はボランティア活動のある日のみ4時間程度

【主な活動場所】

部室（505教室）特別教室棟5階、書道教室の隣です。文芸部さんと同じ部室となっています。

【インターアクト同好会の特徴】

インターアクトクラブ（Interact Club、IAC）とは、奉仕と国際理解に貢献する青少年のための、国際ロータリークラブ（RC）提唱の世界的団体で、高校に在学中の生徒や青少年が活動する世界規模のボランティア組織です。Interact という名は「国際的活動」International Action を意味します。本校のクラブは大分・熊本地区に属し、地区内や海外のインターアクト生と交流を活発に行っています。また、月1回の例会では県内外のスペシャリストを迎えて卓話を催し、キャリア教育の場にもなっています。

【ロータリークラブ（Rotary Club=RC）】

「奉仕の精神を各人の個人生活・事業生活及び社会生活実践の基礎とすることに同意した事業と専門職務に従事する人々によってできたクラブ」つまり、奉仕の精神を日常で実践している経営者の方々の集まりのことです。「ロータリー」とは、会員が各自の事務所で持ち廻りで集会を順番に開いたことから名付けられました。

私たちのクラブの提唱RCは国際ロータリー第2720地区（大分・熊本）大分中央ロータリークラブ様です。

【インターアクト同好会の目標】

- ・月1回の例会時に地域や国際社会で活躍されている方のお話を聴き、社会貢献を図り、自己の学習や進路意識を高め行動する。
- ・ロータリークラブの方々と共に、地域社会や国際社会に奉仕する活動を行う。

【主な活動内容】（平成30年度）

- 4月 地域清掃活動、ポリオ根絶キャンペーン・募金活動（大分市内のRC・IAC）
- 6月 舞シューズ贈呈式（タイで国際奉仕活動を実践されている原田義之さんの講演会）
大分県内インターアクトクラブ研修会（12校との交流と活動報告）
- 7月 第2720地区（大分・熊本）インターアクト年次大会ホスト校（ガバナー賞受賞）
日韓インターアクト交流会（別府温泉サミット2018）、台湾からの短期留学生交流
- 8月 短期海外研修(台北)3泊4日（大分・熊本のインターアクト選抜 2名参加）
- 9月 犯罪被害者支援キャンペーンバザー
- 10月 大分サイクルフェス2018運営ボランティア
- 2月 花育ボランティア「子供の未来に夢を託す・夢一輪運動」会場設営協力
- 1月～3月 舞シューズプロジェクト（卒業生の体育館シューズをタイの学校に寄贈）